

## 平成 24 年度保物セミナー 開催のご案内

定期的に開催しております保物セミナーを「平成 24 年度保物セミナー」として開催することとなりました。福島第一原子力発電所の事故発生から 1 年半が過ぎました。事故は収束に向かっておりますが、まだまだ問題を抱えております。

今回は福島を取り巻く諸問題について下記のテーマで開催することと致しました。  
多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 主なテーマ

- テーマ 1 「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題」  
特別講演 「最近の放射線安全行政の動向」  
テーマ 2 「疫学研究とリスクコミュニケーション」  
テーマ 3 「低線量放射線影響の最近の動向」

主 催：平成 24 年度保物セミナー実行委員会

主催団体

(財)電子科学研究所、関西原子力懇談会、(一財)大阪科学技術センター、  
(公社)日本アイソトープ協会

協賛団体：(一社)日本保健物理学会、(公社)日本放射線技師会、(公財)体質研究会、  
医療放射線防護連絡協議会、(公社)応用物理学会・放射線分科会、(公社)日本放射線技術学会、  
(社)大阪ニュークリアサイエンス協会、(財)原子力研究バックエンド推進センター、  
(社)大阪府放射線技師会、(NPO 法人)安全安心科学アカデミー、(公財)放射線影響協会、  
(社)日本原子力学会関西支部、(公財)原子力安全技術センター、環境放射能除染学会、  
日本放射線安全管理学会

開催日時：平成 25 年 2 月 1 日（金）9 時 30 分～17 時 30 分

（ボイリングディスカッションは 18 時 00 分～20 時 00 分）

開催場所：大阪科学技術センター大ホール

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1 丁目 8 番 4 号

Tel.06-6443-5320 Fax.06-6443-5319

交通アクセス：<http://www.ostec.or.jp/data/access.html>

参 加 費：3,000 円（ボイリングディスカッション参加者は別途 5,000 円）お振込又は当日お支払い下さい。  
詳細は「申込書」をご覧ください。

申込方法：「申込書」に必要事項をご記入の上 FAX 又は E メールにてお申込みください。  
受付番号を記載し、FAX 又は E メールにて返信致します。

申込み先：Fax. 06-6262-6525 E メール：[seminar@esi.or.jp](mailto:seminar@esi.or.jp)  
(財)電子科学研究所内「平成 24 年度保物セミナー」事務局宛  
〒541 - 0057 大阪市中央区北久宝寺町 2 丁目 3 番 6 号

Tel.06-6262-2410 <http://www.esi.or.jp/news/seminar-2012.html>  
詳細は「プログラム」をご覧ください

# 平成24年度保物セミナープログラム

開会の挨拶

実行委員会 委員長 辻本 忠((財)電子科学研究所専務理事)

## テーマ1：「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題」

9:30~11:30

座長 横山須美 氏(藤田保健衛生大学准教授)

コメンテーター 茶山秀和 氏(前原子力被災者生活支援チーム)

講演内容 1. 環境モニタリングの経験と環境回復のための取り組みについて

講演者：片寄久己 氏(福島県生活環境部水・大気環境課長)

2. オフサイトにおける環境修復の取り組みと課題

講演者：時澤孝之 氏(日本原子力研究開発機構 福島技術本部技術主席)

3. 東京電力株福島第一原子力発電所1~4号機の廃止処置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況

講演者：菅井研自 氏(東京電力(株)原子力運営管理部部長代理)

4. 遠隔放射線測定技術の開発と適用 点から面の測定

講演者：眞田幸尚 氏(日本原子力研究開発機構 福島技術本部主査)

(休憩) 11:30~12:30

## 特別講演：「最新の放射線安全行政の動向」

12:30~13:15

座長 飯田敏行 氏(大阪大学教授)

講演者 南山力生 氏(文部科学省放射線規制室室長)

(休憩) 13:15~13:30

## テーマ2：リスクコミュニケーション～科学者とマスコミの役割～ 13:30~15:30

挨拶 山本幸佳 氏(大阪大学名誉教授)

座長 宮越順二 氏(京都大学特定教授)

講演内容 1. 放射線の生体影響(総括的)から

講演者：田ノ岡宏 氏(元国立がん研究センター)

2. 放射線防護基準とリスクコミュニケーション

講演者：米原英典 氏(放射線医学研究所)

3. 疫学研究の視点から

講演者：山口直人 氏(東京女子医科大学教授)

4. 誤解だらけのメディア情報

講演者：小島正美 氏(毎日新聞生活報道部編集委員)

5. 総合討論

～電磁界や放射線(いわゆる電磁波)の生体影響に関する

“リスクコミュニケーション”のあり方～

(休憩) 15:30~15:45

### テーマ3：低線量放射線影響の最近の動向

15:45~17:30

座長 高橋千太郎氏(京都大学原子炉実験所教授)

基調講演「放射線被ばくと甲状腺がんについて～これまでの知見を踏まえて～」

講演者 長瀧重信 氏(放射線影響協会理事長)

講演「福島第1原子力発電所事故における

住民の甲状腺被ばくの線量評価について」

講演者 杉浦紳之 氏

(放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究センター長)

総合討論

### 閉会の挨拶

実行委員会 副委員長 山本 幸佳(大阪大学名誉教授)

### ボイリングディスカッション

18:00~20:00

会場 大阪科学技術センター7Fレストラン

総合司会 豊田亘博 氏(大阪大学特任研究員)

司会 飯田泰二 氏(長瀬ランダウア株式会社大阪営業所所長)

挨拶 下道國 氏(藤田保健衛生大学客員教授)



大阪科学技術センター(OSTEC)の交通アクセス



- 大阪方面からのアクセス  
→地下鉄四つ橋線「本町」駅下車  
28番出口より北へ徒歩3分
  - 新大阪方面からのアクセス  
→地下鉄御堂筋線「本町」駅下車  
2番出口より西へ徒歩7分
  - なんば方面からのアクセス  
→地下鉄四つ橋線「本町」駅下車  
28番出口より北へ徒歩3分  
→地下鉄御堂筋線「本町」駅下車  
2番出口より西へ徒歩7分

